

「高校生防災セミナー」活動報告

本校は令和4年度から2年間、国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学と愛知県防災安全局及び愛知県教育委員会が主催する令和4年度高大連携高校生防災教育推進事業「高校生防災セミナー」に参加しています。

第1学年の生徒4名が、自然災害に対する知識の理解や技術の習得などによる防災対応能力育成のため名古屋大学減災館で学んでいます。学校や地域の防災力向上に貢献できる防災リーダーとなるため、各学校でここでの学びを生かした様々な活動に取り組んでいます。

7月：名古屋大学減災館での講義

4日間の災害の歴史や防災や減災などの講義に加え、ワークショップを行い、自然災害に対する知識や技術を習得しました。また、最終日には今年度の各学校の活動計画を発表しました。



活動計画を発表するセミナー参加者

8月：SS科学部「防災班」の立ち上げ

SS科学部に「防災班」を立ちあげ高校生防災セミナーのメンバー4名に加え、SS科学部から1名の新しいメンバーを迎え入れて活動を始めました。

9月：避難訓練

雨天のためシェイクアウト訓練のみの実施となりました（「あいち100万人シェイクアウト訓練」へ登録し実施しました）。

9月：消防士体験への参加

豊田市消防本部主催の消防士体験に参加しました。火災の脅威や放水体験など、現場で働く消防士から直接話を聞くことができる貴重な機会となりました。



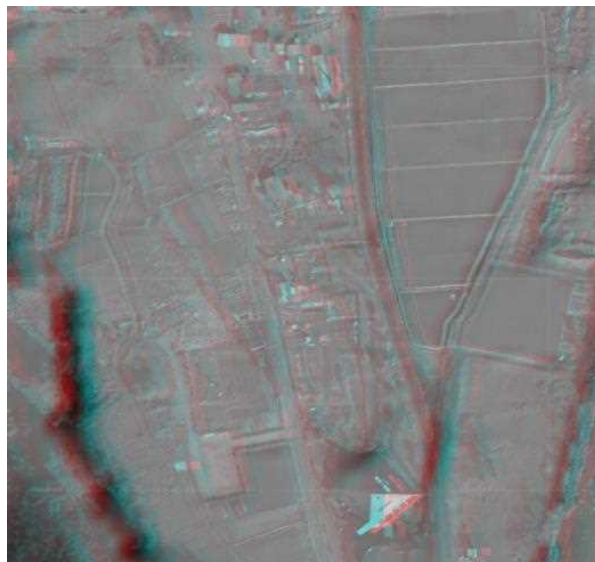
I型消火栓を用いた放水体験の様子

10月：部発表会での広報活動

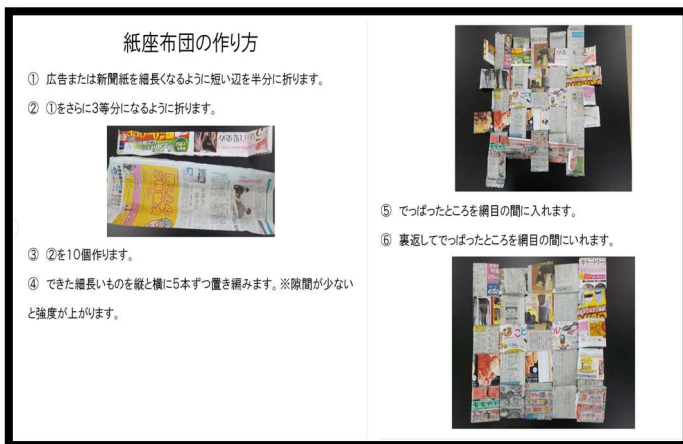
本校行事の部発表会で「高校生防災セミナー」のブースを設置し、本校生徒及び職員に対して防災についての広報活動を行いました。活断層の実体視や防災クイズ、災害時に役立つアイテムの紹介や災害の歴史などを紹介しました。



高校生防災セミナー概要ポスター



活断層を可視化できる実体視体験



「紙座布団の作り方」の説明プリント



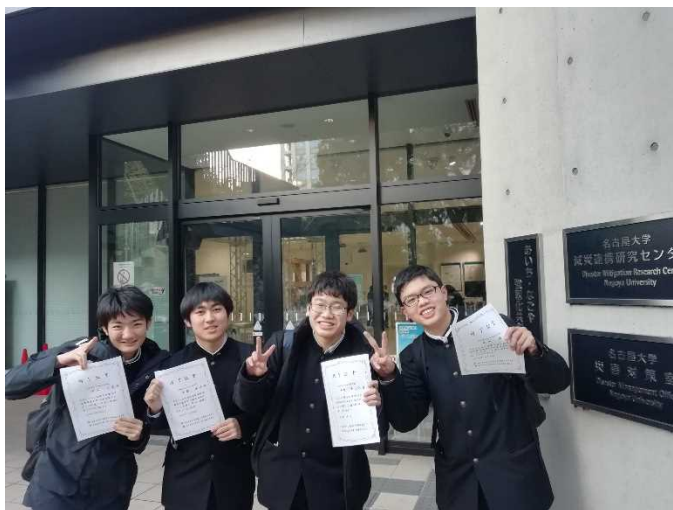
部発表会での発表風景

11月：避難所運営キットの作成

避難所の運営には、備品リストやマップなどの管理簿があると役立ちます。発災時慌てることのないように準備を進めています。

12月：防災フォーラムへの参加

名古屋大学減災館で今年度の活動報告を行い、前期校も交えて情報交換を行いました。「高校生防災セミナー」一年目過程の修了証が参加生徒に授与されました。



減災館にて修了証とともに

1月：学年集会での広報活動

第1学年の学年集会で、今年度の防災班の活動を報告し、校内の避難経路及び近隣地区のハザードマップを確認しました。